「古典」の意味解釈

- i) 正統な規範、 ii) <u>最高の規範</u>、 iii)古代 ギリシア・ローマに関係を持つもの
- iv) 無統制と解された「ロマン的」と正反対なもの

音楽史における「古典派」

- ・初期古典派 → 1720 年頃~1770 年頃 C. P. E. バッハ(1714-88):鍵盤楽器奏者の大家、プロイセンの宮殿で活躍
- ・ウィーン古典派(盛期古典派) → 1770 年代~1820 年頃まで ハイドン(1732-1809): ウィーン古典派の様式を確立 モーツァルト(1756-91): あらゆるジャンルで、合計 1000 曲近くを創作 ベートーヴェン(1770-1827): その後の音楽史に多大な影響を残す

古典派の音楽的特徴

- ・優美で単純明快なカンタービレ旋律(とりわけ初期古典派時代)
- ・アルベルディ・バス(単純な分散和音による伴奏)
- ・ふたつ(または複数)の主題の展開を原理とするソナタ形式が興隆
- ・オーケストラの2管編成が確立
- ・主題動機労作の技法
- ・主要ジャンルは交響曲、協奏曲、弦楽四重奏曲、ピアノ・ソナタなどの器楽